

OHANA

2025
秋号
VOL. 60



社会福祉法人太陽会 広報誌

社会福祉法人 太陽会
〒296-0124
千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL 04-7096-6100
FAX 04-7096-6101



change is fun!

～しなやかさと向上心を持って～
笑顔がみたいから

- 2 Topics ◇ 認定こども園OURS館山 開園から半年、こどもたちの笑顔が広がる園へ
- 3 Topics ◇ 安房地域医療センター 眼科センターより
- 4 めぐみの里 ◇ 福祉ネイル 介護現場に笑顔を届ける新たなサービス
たいよう ◇ 夏の恒例行事「そうめん流し」
◇ 楽しい夏祭りを開催しました
- 5 まんぼう ◇ ローズマリー公園へのお出かけ
◇ 自慢の露天風呂が、さらに快適に！
幕張事業部 ◇ 亀田ホームクリニック幕張 皆様の健康をサポート
◇ 亀田ホームケアサービス幕張 ご家族と団らん
- 6 しあわせの里 ◇ ドライブ外出で保田小へ ◇ 鴨川シーワールドへ
らんまん ◇ 米アート革命 -SDGsへの挑戦
◇ 安房拓心高校からナスの苗をいただきました
- 7 OURS ◇ おらがまち（夏祭り） ◇ 涼のひととき
OURS baby ◇ OURS babyの離乳食紹介
- 8 安房医療福祉専門学校 ◇ 2026年4月生募集 入学試験がスタート！
安房医療福祉専門学校南房総校 ◇ 在校生が地域の介護施設で活躍しています

OHANA・オハナはハワイ語で家族。広い意味では、どんな時でも助け合い、いつでもどこかでつながっている、そんな人と人との関係を、オハナと呼ぶようです。すべての人びとがOHANAであるようお願いを込めて、太陽会の広報誌をお届けします。

OURS 認定こども園OURS館山

開園から半年、こどもたちの笑顔が広がる園へ



開園から半年を迎えた認定こども園OURS館山。0歳から5歳までのこどもたちを受け入れ、地域の未来を育む新たな拠点として、日々成長を続けています。

園では、こどもたちの「やってみたい!」を大切に、さまざまな体験を通して心と体を育てています。たとえば毎日の体育ローテーションでは、年齢に応じた運動遊びを取り入れ、基礎体力やバランス感覚を楽しく身につけています。

体を動かす楽しさを感じながら、挑戦する心や集中力も育てられています。

季節ごとの園外活動や遠足では、自然とふれあいながら豊かな感性を育てています。夏には北条海岸へ出かけて、海風を感じながらのびのびと遊びました。浜辺で貝がらを集めたり、波とたわもれたり、五感を使った体験を通じて、こどもたちはたくさんの「発見」と「感動」を得ています。



食育活動にも力を入れており、食を通じた学びも日常にあふれています。



OURS館山では、「Challenge (挑戦)」「Global (視野)」「Love (愛情)」という3つのコンセプトを大切にしています。

これは、子どもたちが自らの可能性を信じて前向きに挑戦し、広い視野で世界に目を向け、そしてあたたかな愛情に包まれて育つことを願う、私たちの思いを形にしたものです。子どもたち一人ひとりが夢中になって取り組む“だいすき”には、未来を切り拓く無限の力が宿っていると、私たちは信じています。その“だいすき”を見つけ、育て、広げていけるように、OURS館山では日々の保育や教育の中で、一人ひとりの気持ちや興味を丁寧に受け止め、豊かな経験と学びの機会を提供しています。

また、不規則なシフトで働く保護者の方々や多様な家庭環境にも寄り添えるよう、柔軟で質の高い教育・保育体制を整えています。共働き世帯の就労継続や復職支援を通じて、地域の働き手不足の解消にも貢献し、子育て支援を通じて地域全体の活力向上をめざしています。

これからも、こどもたちと地域の未来をつなぐ園として、スタッフ一同力を尽くしてまいります。

今後とも、OURS館山をどうぞよろしくお願いいたします。



ご支援のお願い

— 和太鼓購入のために —



眼科センターより

2025年4月から眼科センターとして診療を開始しました。
 白内障・緑内障・網膜疾患などの一般的な眼科診療から、白内障手術、眼内注射、レーザー治療など、幅広く対応しております。

眼科専門医を中心に、視能訓練士や看護師などによる専門チームが連携し、質の高い診療体制を整え、地域に根ざした医療の提供を目指してまいります。



症状が悪化する前に受診しましょう



みなさま、「なんとなく見えにくい」などの目の不調はありませんでしょうか。普段感じている目の不調が、病気の初期症状かもしれません。目の病気は単に「見えにくい」だけではありません。病気が進行してしまうとその症状から「読書ができず楽しみが減った」「自動車の運転が怖いので外出できない」「人の顔がわからないから人に会わないようにしている」などの制限が生まれ、日常生活の大きな障害になる場合があります。

症状が悪化する前に、診察・治療を開始することが必要です。目の病気には、進行しないと自覚症状が現

れず、気づいたときには進行していたといったことも多くあります。

ご自身や家族の目の健康不安をそのままにせず、ぜひ一度、ご相談ください。

視覚の専門チームが診療にあたります

眼科センターには、眼科専門医・視能訓練士・看護師などが在籍し「視覚の専門チーム」として連携して診療いたします。

特に、視覚の専門職である視能訓練士は、この安房地域では数少ない医療技術者です。視覚に関する専門知識と技術を有し、主に眼科領域で医師の指示のもとに視機能検査や矯正訓練を行い、乳幼児期から高齢者まで世代を超え、視覚の健康を守るサポートを行っています。



予約窓口
 0470-25-5121

受付時間 月曜～金曜 8:30～17:00 / 土曜 8:30～12:00 ※祝日除く

朝は電話が混みあい、繋がりがづらい場合がございます。

お急ぎでない場合は午後におかけいただいた方がスムーズに繋がります。

福祉ネイル 介護現場に笑顔をお届ける新たなサービス

特別養護老人ホーム
めぐみの里
☎ 04-7098-1000



めぐみの里には、介護美容研究所を卒業した職員がいます。ハンドケア、フットケア、メイクケア、ネイルケアを学ぶことができました。写真に写っているご利用者のS様は、この職員のサービスを受け爪の形を整えてマニキュアを塗ってもらい、満面の笑みを浮かべていました。

「いつもと違う自分になれた気がする。気分が変わりました」と仰っていました。

確かに写真にはキラキラと輝いたS様の指先が写っています。(バイタル測定の都合上人差し指だけ塗らずに残してあります)



福祉ネイルは単なるオシャレではなく、ご利用者の生活に彩りを加え、気持ちを明るくすることがあります。具体的な効果としては、精神的なリラックス、自己肯定感の向上、コミュニケーションの促進、爪や手の健康維持などが挙げられています。

今後たくさんのご利用者を前向きな気持ちにし、日常の楽しみを増やしていきたいと考えております。



夏の恒例行事「そうめん流し」

介護老人
保健施設 **たいよう**
☎ 04-7093-7711



7月13日(日)、毎年恒例の〔そうめん流し〕を開催いたしました。季節ならではの風物詩を楽しんでいただき、少しでも夏の雰囲気や涼しさを感じていただけたらという思いから、毎年この時期に実施しています。感染防止の為、少人数でいくつかのグループに分かれて参加して頂きました。ご利用者の皆様は、流れてくるそうめんを器用にすくいながら、「やっぱり夏はこれだね」「とっても美味しい!」と笑顔でお話され、楽しそうに召し上がっていらっしゃいました。

楽しい夏祭りを開催しました



8月27日(水)、デイケアにて夏祭りを開催しました。昼食には、祭りにぴったりの焼きそばや唐揚げ、フルーツをご用意し、皆さんで楽しく召し上がっていただきました。午後からは、涼しい風を感じながら、かき氷でひんやりとしたひとときを楽しんでいただきました。

また、輪投げといったアトラクションでは、懐かしさを感じながら、競技に挑戦!参加された皆さんが真剣なまなざしで輪を投げる姿に、職員も応援を熱くし、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

参加者全員が一丸となって、夏の風物詩を感じながら、楽しい時間を過ごすことができました。これからも皆さまの健康と笑顔を支えるため、様々なイベントを企画してまいります。



ローズマリー公園へのお出かけ

6月11日（水）、南房総市にあるローズマリー公園へ外出レクリエーションに行っていました。当日は天候にも恵まれ、園内に足を踏み入れると、どこか異国情緒漂う古風な建物や教会が出迎えてくれ、参加された皆さまからは「わあ、素敵！」と感嘆の声が上がっていました。

しばらく園内をゆっくり散策した後は、併設された「はなまる市場」にてお買い物タイム。植物の栽培キットや季節の花々、地元の名産品やグルメなど、皆さま思い思いの商品を手に取りながら、お買い物を楽しまれました。

「もう少しゆっくりしたかったね」「一人ではなかなか来られない場所だから、また連れて行ってほしい」など、嬉しいお声もたくさんいただき、企画した職員にとっても大変励みとなる一日となりました。

ケアハウス

まんぼう

☎ 04-7099-1331



自慢の露天風呂が、さらに快適に！



今年から、男性露天風呂に新たに「打たせ湯」を設置いたしました。やわらかな温かいお湯が肩や背中に心地よくあたり、リラックス感を味わっていただけます。ご入居様が、より快適で健やかな毎日をお過ごしいただけるよう、今後もサービスの充実に努めてまいります。新しくなった露天風呂をご体感ください。ただいまご入居者を募集しております。見学やご相談も随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

亀田ホームクリニック幕張 皆様の健康をサポート

7月7日（月）からの1週間、健康ウィークと題して「転倒予防～今日からできること～」について看護師主体で講義を行いました。

ダイニングやフィットネスの方々と連携し、筋肉や骨に良いダイニングメニューや筋トレの健美体操をご提案しました。また日頃のお買い物では手に取りにくい介護用品のご案内もさせていただき、参加されたご入居者様には大変興味をもっていただけたと思います。

当クリニックには、現在放送中の夏ドラマ『19番目のカルテ』でも注目されている「総合診療科」の医師が在籍しております。5月からは新たに、菅長 麗依（すがなが れい）医師も幕張チームに加わりました。今後もご入居者や地域の皆様の“かかりつけ医”として、より一層の貢献ができるよう努めてまいります。



幕張事業部

☎ 043-307-5735 亀田ホームクリニック幕張



総合診療医
菅長 麗依（すがなが れい）

亀田ホームケアサービス幕張 ご家族と団らん

初夏の木漏れ日の中、介護棟のアクティビティとしてアフタヌーンティーを開催致しました。

屋上庭園にて職員がホールスタッフに扮し、お日様の下で紅茶とケーキを楽しんで頂きました。中にはご家族で参加された方もおられ、仲睦まじいお姿がとても印象的でした。

亀田ホームケアサービス幕張として開業し、無事に1年を迎える事ができました。これからもパークウェルステイト幕張ベイパークを始め、地域の皆様の支えとなれるよう、スタッフ一丸となって精進して参ります。



ドライブ外出で保田小へ



5月9日（金）と5月20日（火）に、「道の駅 保田小学校」へ行ってきました。廃校を活用した施設で、小学校がコンセプトになっており、給食をイメージした定食屋もあります。海が近い立地を生かした海鮮丼やアジフライを味わうことができ、軽食では懐かしの揚げパンも楽しめます。校内には二宮金次郎像をはじめとした展示があり、「懐かしいね」「昔を思い出すね」と、昭和の学校の雰囲気を楽しめました。

また、体育館を利用したお土産屋さんも充実しており、オリジナルグッズや新鮮な野菜、お花など、多種多様なお土産がそろっていて、選ぶのに迷ってしまうほどでした。天気にも恵まれ、校庭を散歩しながら、小学校時代の思い出に浸ることができました。



障害者支援施設
しあわせの里
☎ 04-7098-1110

鴨川シーワールドへ



5月12日（月）、鴨川シーワールドへ行ってきました。イルカショーを観覧し、イルカたちの息の合った動きやトレーナーとの信頼関係が伝わってきました。水面を勢いよく飛び上がる姿には、会場から歓声が上がっていました。

ショーの後は、お土産コーナーにも立ち寄りしました。イルカやシャチのぬいぐるみ、文房具、お菓子など、種類がとても豊富で、どれにしようか迷ってしまうほどでした。思い出に残るグッズをたくさん買うことができました。



米アート革命 -SDGsへの挑戦



らんまんリサイクル班では、使用期限の過ぎた種粉を活用し、ご利用者の得意分野を生かした「米アート」に取り組んでいます。種粉を一粒ずつピンセットで並べ、ボンドで丁寧に貼りつける繊細な作業です。完成までに2ヵ月ほどかかる作品もあり現在も制作中。

みんなみの里や法人内施設で販売しており、SDGsにもつながるやさしい取り組みです。



障害福祉サービス事業所
らんまん
☎ 04-7098-1800

安房拓心高校からナスの苗をいただきました



安房拓心高校より授業・研究で栽培されたナスの苗を頂きました。職員とご利用者で水やりや手入れを行い、立派に育ったナスを収穫しました。収穫したナスは花カフェでランチの数量限定小鉢としてお客様に提供しました。また、スイーツも皆様に好評をいただいております。中でも「花カフェアイス」は、きなこ濃厚な黒蜜が絶妙に絡む、やさしい味わいの一品です。

皆さまのほっと一息つける場所として、花カフェでお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。



花カフェ (Instagram)



暑さに負けない夏の日々

おらがまち（夏祭り）



認定こども園

OURS

☎ 04-7099-0800



7月18日（金）、今年もおらがまちが盛大に開催されました。保護者様の有志で集まって頂いているスマイルレンジャーの皆様、近隣の飲食店の皆様のご協力を頂きまして、無事に盛況のうちに終了いたしました。



当日は天候にも恵まれ、多くの方に足をお運びいただき、笑顔あふれる楽しいひとときを共有することができました。ご尽力いただいた関係者の皆さま、ご来場いただいた皆さまに心より御礼申し上げます。

涼のひととき

連日の暑さの中、子どもたちはプール遊びやかき氷、スイカ割りなど、夏ならではの活動を楽しみながら涼をとっています。水に親しみながら体を動かし、冷たいかき氷でひと休み。スイカ割りでは季節の風物詩を味わいました。

暑さに配慮しながら安全に夏を楽しんでいます。



OURS babyの離乳食紹介

OURSbabyの離乳食は、初期、中期、後期、完了食の4段階で提供しています。

初めての園生活、子どもの成長に合わせて、初めて食べる食材やアレルギーの確認をし、保護者、保育士、栄養士が連携して離乳食を進めています。

後期食までは、牛乳・乳製品、卵の提供はありませんが、小麦粉・小麦製品については後期食から提供します。完了期には年間の行事に合わせたメニューを提案し、子どもたちが楽しく食事がとれるように、食材の大きさ、固さにも注意を払いながら調理しています。



企業主導型保育所

OURS baby

☎ 04-7096-5800



初期



中期



後期



完了期

この日は7月誕生会メニュー！

園での初めての離乳食
安心できる保育者と
安心した雰囲気の中で
ゆっくり頂きます。





2026年4月生 入学試験がスタート!

～当校で看護師を目指しませんか～

安房医療福祉専門学校
(看護学科)

☎ 0470-28-5100

高い国家試験の合格率を誇る当校。明るく綺麗な校舎、充実した設備のなか、1学年40名定員の少人数教育によるきめ細やかな指導により、地域医療に貢献する看護師を養成しています。

様々な入試方式を用意して皆さま（高3生・既卒生）の受験をお待ちしております。

※学科試験を課す入試方式は国語（現代文）1科目受験。

【面接は必須】詳細等はホームページにて。

☆ 太陽会奨学金制度(返還免除付)の利用で経済的負担を軽減

詳細はHPにて



学校説明会・パーソナル個別相談会（来校型・オンライン型）も受付中!



日程区分	受験区分	出願期間	試験日
総合型選抜（AO入試） ※オープンキャンパス事前参加必須		2025年9月1日(月) ～2025年9月17日(水)	2025年 9月20日(土)
A	指定校制推薦	2025年9月22日(月) ～2025年10月8日(水)	2025年 10月11日(土)
	公募制推薦A		
	社会人推薦A		
B	公募制推薦B	2025年10月20日(月) ～2025年11月5日(水)	2025年 11月8日(土)
	社会人推薦B		
	一般選考B		
C	公募制推薦C	2025年11月17日(月) ～2025年12月3日(水)	2025年 12月6日(土)
	社会人推薦C		
	一般選考C		
D	公募制推薦D	2025年12月15日(月) ～2026年1月14日(水)	2026年 1月17日(土)
	社会人推薦D		
	一般選考D		

※上記日程以降、E日程(2月14日)/F日程(3月14日)で入試を実施します。

※募集定員に達した場合、F日程は実施しない場合があります。

在校生が地域の介護施設で活躍しています



2024年開校の当校は、地域介護の未来を担う人材を育成しています。在校生は太陽会だけでなく、鴨川市の「東条病院」や南房総市の「花の里・特別養護老人ホーム」、館山市の「夢くらぶ・介護老人保健施設」など、地域の様々な施設で介護のアルバイトとして活躍しています。

安房医療福祉専門学校
南房総校 (介護福祉学科・日本語学科)

☎ 0470-29-3700

留学生が地域介護の現場をサポート!

ネパールやベトナム出身の留学生たちが、介護現場で大いに貢献しています。彼らは日本語を学びながら、食事や歩行介助、環境整備、シーツ交換など、多岐にわたる業務に携わり、利用者様や職員の皆様から大変喜ばれています。

WIN-WINの関係を築く介護アルバイト

留学生は、学業に支障のない範囲で介護アルバイトを通じて実践的な経験を積んでいます。これは彼らにとって将来のキャリアに繋がる貴重な学びの機会であり、介護施設にとっては即戦力となる人材確保に繋がる、まさにWIN-WINの関係です。

オープンキャンパス

10月25日(土)開催

～花カフェ協賛～

10:00～12:00

- ・学科紹介、学内設備
- ・教室案内、介護体験授業 等

ステージ・模擬店

10:00～12:00

学生によるパフォーマンス
(ダンスなど)

地域介護の活性化にご興味のある施設様、人事ご担当者様は、ぜひ太陽会人事部(04-7098-3710)または南房総校(0470-29-3700)までお気軽にお問い合わせください。

